

三菱UFJ / AMP 米国ハイインカムリートファンド 〈為替ヘッジあり〉 (毎月決算型)

愛称：アスリート

追加型投信 / 海外 / 不動産投信

作成対象期間：2020年12月15日～2021年6月14日

第 95 期 決算日：2021年1月14日 第 98 期 決算日：2021年4月14日

第 96 期 決算日：2021年2月15日 第 99 期 決算日：2021年5月14日

第 97 期 決算日：2021年3月15日 第 100 期 決算日：2021年6月14日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第100期末 (2021年6月14日)

基準価額 9,128円

純資産総額 445百万円

第95期～第100期

騰落率 + 26.0%

分配金合計(*) 180円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufig.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

MUFG 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufig.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  0120-151034

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第95期～第100期：2020年12月15日～2021年6月14日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第95期首	7,406円
第100期末	9,128円
既払分配金	180円
騰落率	26.0%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ26.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有銘柄（PROLOGIS INCなど）が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

2020年12月15日～2021年6月14日

1万口当たりの費用明細

項目	第95期～第100期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	68	0.848	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(38)	(0.476)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(26)	(0.328)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.015	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.015)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	4	0.045	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.038)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	73	0.908	

作成期中の平均基準価額は、8,037円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

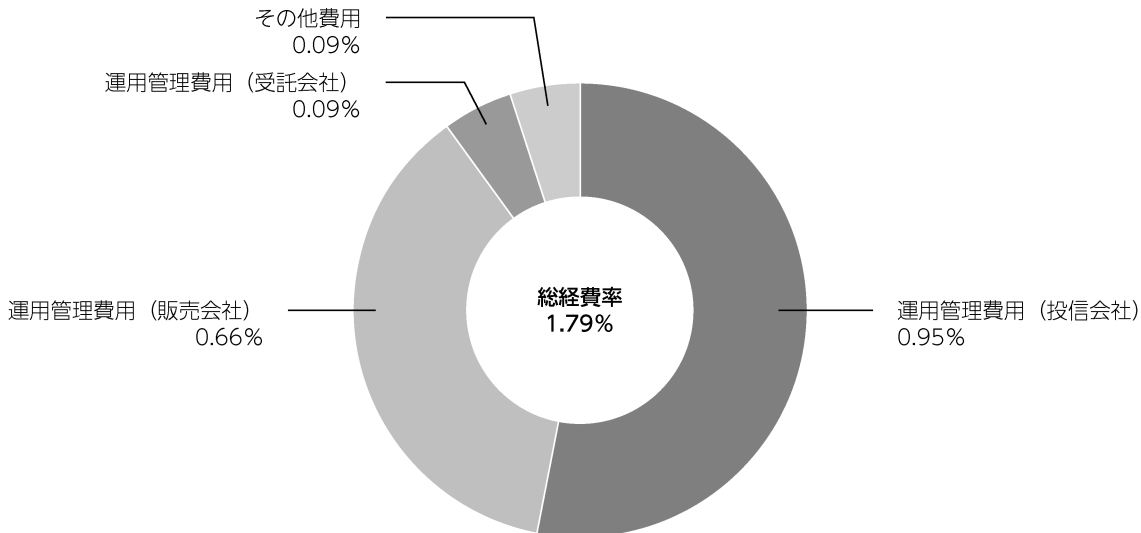
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.79%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

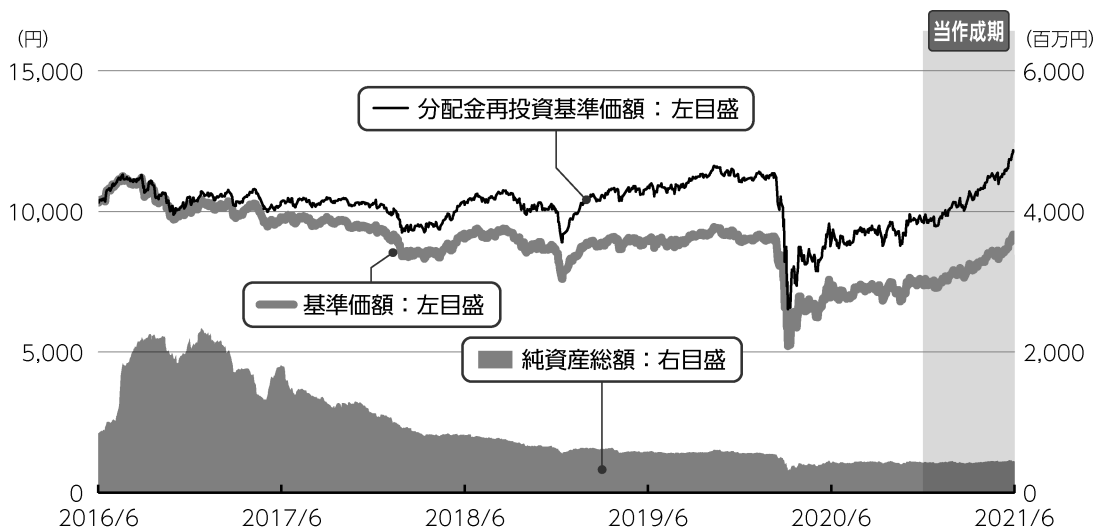
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2016年6月14日～2021年6月14日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2016年6月14日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2016/6/14 期初	2017/6/14 決算日	2018/6/14 決算日	2019/6/14 決算日	2020/6/15 決算日	2021/6/14 決算日
基準価額 (円)	10,340	9,767	9,038	8,978	7,134	9,128
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	600	600	600	380	360
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	0.2	-1.2	6.3	-16.8	34.1
純資産総額 (百万円)	844	1,807	810	583	428	445

※ファンド年間騰落率は、収益分配金 (税込み) を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第95期～第100期：2020年12月15日～2021年6月14日

投資環境について

▶ 米国リート市況

米国リート市況は、当作成期を通してみると上昇しました。

米国リート市況は、同国の長期金利の上昇などを受けて下落する局面があったものの、米国では新型コロナウイルスワクチンの接種が進んでいることなどにより新規感染者数が減少していることや、米政府による大規模財政政策などを受けて、経済活動の正常化期待などを背景に上昇

しました。また、当作成期間中の米国リーートの決算が底堅い内容であったことや、複数のM&A（合併・買収）の合意が発表されたことなども好感されました。結果、当作成期を通してみると上昇しました。

不動産用途別では、昨年、軟調なパフォーマンスとなった店舗用リートや、事業環境が良好な倉庫リートを中心に上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ／AMP 米国ハイインカムリートファンド<為替ヘッジあり> (毎月決算型)

AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れるとともに、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。

▶ AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド

配当利回りに着目した上で、財務の健全性、配当の安定性および成長性、キャッシュフローの成長性などに基づいて組入銘柄を選定しました。リーートの組入比率

については、当作成期を通じて高位を維持しました。足元の投資環境を踏まえ、より分散されたポートフォリオの構築をめざして銘柄入替を行い、優先リーートの比率を引き下げました。

組入銘柄数については、当作成期中において銘柄入替を実施し当作成期首は40銘柄としておりましたが、当作成期末には39銘柄としました。銘柄入替については、今後の業績が懸念される銘柄などを売却し、配当利回りや割安性においてより魅力的な銘柄や、経済正常化の恩恵を受けやすい銘柄などを買い付けました。

パフォーマンスに寄与した銘柄は以下の通りです。

上昇銘柄

PROLOGIS INC (アメリカ) : 物流施設を手掛ける大手工業用不動産リートである当銘柄は、当作成期間中に発表された決算の結果や業績ガイダンスが良好であったことなどを好感し上昇しました。

SIMON PROPERTY GROUP INC (アメ

リカ) : 主にモールを手掛ける大手店舗用リートである当銘柄は、新型コロナウイルスワクチンの接種拡大などによる経済正常化期待の高まりなどを背景に、小売業に対する投資家心理が回復したことなどを受けて上昇しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第95期 2020年12月15日～ 2021年1月14日	第96期 2021年1月15日～ 2021年2月15日	第97期 2021年2月16日～ 2021年3月15日	第98期 2021年3月16日～ 2021年4月14日	第99期 2021年4月15日～ 2021年5月14日	第100期 2021年5月15日～ 2021年6月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 (0.404%)	30 (0.379%)	30 (0.372%)	30 (0.361%)	30 (0.356%)	30 (0.328%)
当期の収益	30	7	19	30	7	8
当期の収益以外	－	22	10	－	22	21
翌期繰越分配対象額	1,167	1,144	1,133	1,145	1,122	1,101

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶三菱UFJ／AMP 米国ハイインカムリートファンド<為替ヘッジあり> (毎月決算型)

マザーファンドへの投資を通じて、米国の不動産投資信託証券を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざすほか、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図る運用を行います。

▶AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド

新型コロナウイルスの収束までの期間および状況が不透明なことの影響や、長期金利の上昇懸念などにより、短期的には値動きの大きい展開が継続すると予想されます。一方で、新型コロナウイルスワクチンの接種が各地で進んでいることや、

米国政府の大規模経済対策などを受けて、一層の経済正常化への期待が高まっていることなどは米国REIT市況をサポートすると見ています。そのため、新型コロナウイルスの影響が根強く残るセクターの組入比率を抑えつつ、経済正常化の恩恵を受けやすい銘柄を選別して投資を行います。ポートフォリオについては内部成長が期待できるREITや買収や開発を通じて外部成長が期待できるREIT、優れた経営陣を擁するREITに注目した運用を行います。

当ファンドの運用につきましては、バランスがとれ、分散されたポートフォリオの構築、維持を通し、中長期的な信託財産の成長をめざした運用を行っていく方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

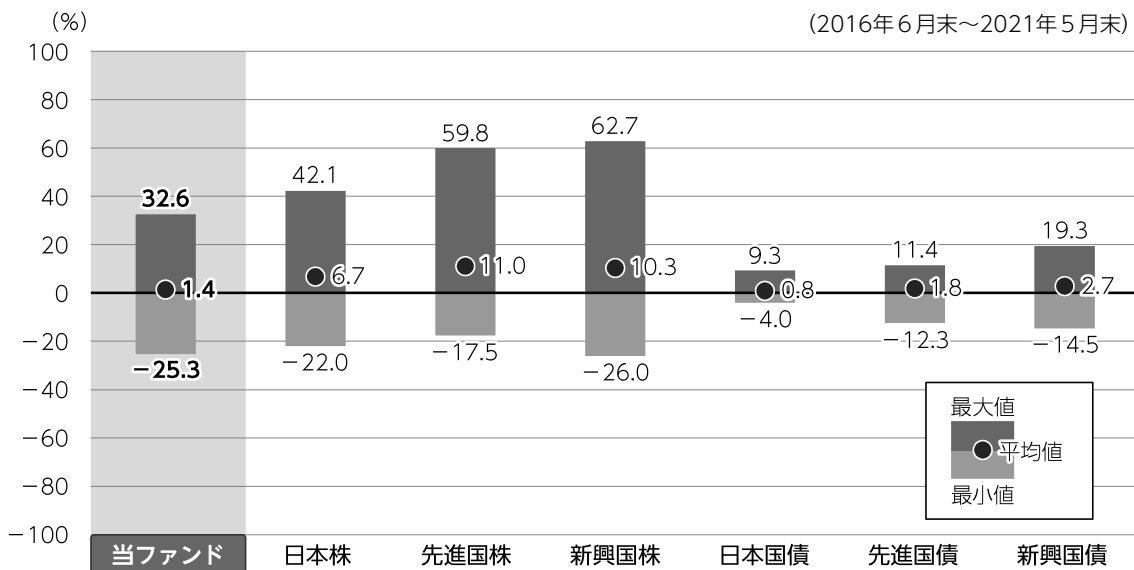
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
信託期間	2022年12月14日まで (2013年2月18日設定)
運用方針	AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の不動産投資信託証券に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。マザーファンドの不動産投資信託証券等の運用にあたっては、AMP キャピタル・インベスターズ・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主要投資対象	<p>■当ファンド AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>■AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド 米国の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。</p>
運用方法	米国の不動産投資信託証券を実質的な主要投資対象とし、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2016年6月から2021年5月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2021年6月14日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第100期末 2021年6月14日
AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド	97.9%

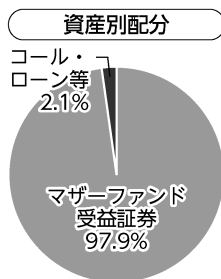
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

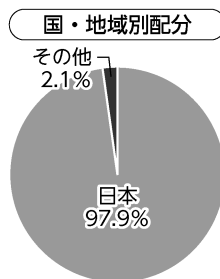
項目		第95期末 2021年1月14日	第96期末 2021年2月15日	第97期末 2021年3月15日	第98期末 2021年4月14日	第99期末 2021年5月14日	第100期末 2021年6月14日
純資産総額	(円)	423,062,354	434,867,332	425,147,059	436,209,332	437,521,560	445,132,237
受益権口数	(口)	571,972,216	551,944,281	529,127,841	527,265,266	521,721,313	487,663,004
1万口当たり基準価額	(円)	7,397	7,879	8,035	8,273	8,386	9,128

※当作成期間中(第95期～第100期)において追加設定元本は8,464,237円
同解約元本は95,921,333円です。

種別構成等

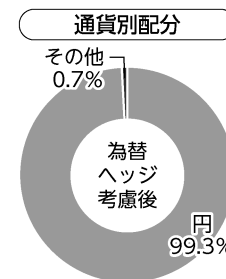


※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。



※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】は、組入ファンドの発行地を表示しています。



290742

2020年12月14日現在

組入上位ファンドの概要

▶ AMP 米国ハイインカムリートマザーファンド

基準価額の推移

2019年12月16日～2020年12月14日



1万口当たりの費用明細

2019年12月17日～2020年12月14日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料 (投資信託証券)	34 (34)	0.216 (0.216)
(b)有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.002 (0.002)
(c)その他費用 (保管費用)	9 (8)	0.054 (0.054)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	43	0.272

期中の平均基準価額は、15,738円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：40銘柄)

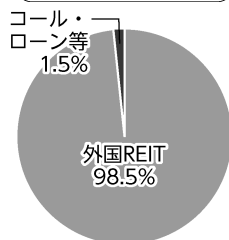
	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	PROLOGIS INC	REIT	アメリカ	不動産	8.7
2	EQUINIX INC	REIT	アメリカ	不動産	5.7
3	DIGITAL REALTY TRUST INC	REIT	アメリカ	不動産	4.2
4	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	REIT	アメリカ	不動産	3.8
5	EQUITY RESIDENTIAL	REIT	アメリカ	不動産	3.8
6	WELLTOWER INC	REIT	アメリカ	不動産	3.6
7	HEALTHPEAK PROPERTIES INC	REIT	アメリカ	不動産	3.5
8	SIMON PROPERTY GROUP INC	REIT	アメリカ	不動産	3.4
9	BOSTON PROPERTIES INC	REIT	アメリカ	不動産	3.2
10	WP CAREY INC	REIT	アメリカ	不動産	3.0

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
 ※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

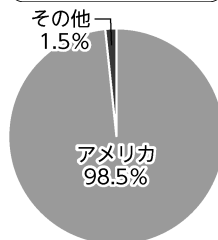
※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)をご覧ください。

種別構成等

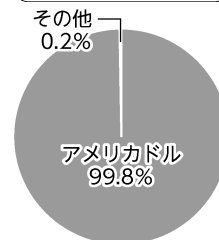
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
※原則、国・地域については、法人登録地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

●MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。